

2年間ご支援有難うございました。

道標ない旅

～「自立」と「共生」を目指して～

南郷中学校

令和2年3月18日(特別号2)

校長 益田 孝彦 875-9494

◆◆ 卒業生代表の言葉 答辞 ◆◆

暖かい日差しに包まれ、桜の蕾が大きく膨らみ、吹く風は優しく祝福してくれているかのような今日3月11日、私たち三十九期生は、南郷中学校を卒業します。

卒業式の開催すら危ぶまれる中、こうして卒業式を挙げてくださりありがとうございます。ここに立ち、浮かぶ事は3年間のかけがえのない仲間たちとの思い出です。3年前の春、この制服に腕を通したときの感動と制服の重さは今になっても忘れられませんが、学校に続く坂道を登り、階段を駆け上り、校舎に入るころには、今でもこの希望、夢が叶ったような幸せな気持ちでいっぱいでした。入学式で聞いた効果は、今でも鮮明に覚えています。初めて会うクラスメイトは小学校まで違いうだけなのに、大きな見えたこと、話しかけること、戸惑ったこと、今ではどんな話でもできる位の仲になりました。この学年のみならず、この3年間、あっという間に過ぎていき、周りに友達がいます。このことが今となってはとて特別なもののように感じます。何気ない日常が1番大切だと気付かされ、あの日々をもう一度願ってしまうような思い出です。明日からは会いたくても簡単には会えない、この現実がとて辛く悲しく、今の私にのしかかっています。体育祭や文化祭などの行事で毎日常課後まで練習したと、うまうまいかなかなか前に進めなかったこと、それでも前を向いて頑張ったことなど、これらの経験が今の私たちの絆と団結に結びついています。特に、最後の文化祭は最高学年とプレッシャーとプライドがあり、合唱が納得いかないことも多々あり、もういっせいでいいなと思うくらい、言いたいことを全部話して、練習した日々、辛いこともありましたが、それ以上一緒に居られたこと、練習できたこと、3年間一緒に生活する中で、みんながいつの間にか、お互いに心の支えになっていきました。そんな仲間がいたからこそ、毎日が楽しくかけがえのないものになりました。

また私たちはこの3年間、平和学習に取り組んできました。この学年でなければ機会も少なく知ることや考えることのできなかった日本の過去と今。この学びは、私たちの未来に大きな糧を与えてくれました。

そして、私たちは、合唱や平和への思いを込めた訓読にも力を入れてきました。そんな私たちの最後の思いの一端を、「桜」の歌に込めます。先生方、今日一番楽しみにしてくれていた家族、いつも私たちを見守って下さった地域の方々、そしてこんな私たちが先輩と慕ってくださった在校生の皆さんに届くように歌います。

これが私たちの3年間の成長です。身の丈に合わなかった不格好の制服姿も、今では少し小さく感じてしまいます。この3年間未熟で、作文すら思うように描けない私たちはいつも厳しく、優しく、丁寧に指導してくださった先生方、私たちは今、自分の道を自ら切り進んでいきます。きっと、私たちの未来には計り知れないほどつらく苦しい時がやってきます。そんな時は、今ここにいる仲間、これから出会う新しい仲間と力を合わせて突進していきます。私たちはここで大きく、たくましく成長することができました。中学校生活と人生の大事な成長のための時間を大好きな仲間と、先生方とそして誰よりも私たちが心配し、信じてくれた家族と過ごした事が、1番の自慢です。みんなと離れるのは寂しいですが、この3年間の思い出を力に変えてこれからも前に進んでいきたいと思えます。南郷中学校仲間を認め合える素晴らしい学校です。これからもこの南郷中学校の伝統を受け継ぎ、そして良き伝統が変わっていくことを願っています。南郷中学校のますますの発展を祈って別れの言葉とさせていただきます。

2020年3月11日

卒業生代表

◆◆ 卒業式は無事行うことが出来ました。 ◆◆

卒業生は3年間の誇りを胸に、堂々と卒業していきました。私にとっても南郷中学校最後の卒業式でした。ここでは、当日卒業生に対して贈った校長の言葉を紹介させていただきます。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。許された短い時間の中で、最後のメッセージを皆さんに送りたいと思います。

今回世界を襲った新型コロナウイルスは、皆さんの卒業式の様式まで一変させてしまいました。例年の通り在校生を前にして、南郷中学校の伝統を引き渡していく卒業式の重要な場面そして役割を、今回用意して上げられなかった点は、校長として最も残念なことです。だからといって、皆さん自身が、今肩を落とす必要はありません。皆さんはすでに十分なほど南郷中ならではの経験が、今この瞬間をDVDに食い込ませるべく姿を伝えてくれているのは間違いありません。後日にはなりませんが、今この瞬間をDVDに食い込ませるべく姿を伝えてくれている1・2年生がたくさんいます。場所は離れていても、皆さんに心を寄せている地域の皆さんや保護者の方々がたくさんいるのです。ウイルス対策のためマスクを着用したまま、椅子の距離がお互い離れ、まとまる事ができないこの環境の中で、さらに遠く離れたマイクに対して、歌声なんかに伝えられないと考えるのが普通でしょう。しかし、3月2日の唯一許された短い時間の練習で皆さんに

感じたことは、そんな環境でも見事に後輩達に伝わる心からの歌を披露する力強さでした。形式が簡単になっても、3年生皆さん自身のスケールが小さくなったわけではないのです。世の中には、コロナのせい、社会のせいにしていじけている人がいるかも知れませんが、皆さんはこの逆境の中で、精一杯自分たちの力を表現し、この卒業式自体を伝説に変えてしまうだろうと、校長自ら信じています。生徒名を紹介させて、この場をお借りして、3年間無遅刻無早退無欠席の皆勤を成し遂げた栄えある3B：生徒の皆勤を紹介します。3A：、、、、3C：、、、、

をたたえ大きな拍手をお願いします。
この見事な卒業生を育てた先生方、そして、DVDをご覧の保護者や地域の皆様方、改めてこれまでのご尽力と、南郷中の特色であるFGC活動など、学校教育へのご協力に対して、心から感謝を申し上げます。
最後に、卒業生のみなさん、今まで本当に良きリーダーとして頑張ってくれました。次のステージでも南郷中学校プライドを胸に、一層充実した日々を過ごして下さい。みなさんのこれからのご活躍を心からお祈りし、私からのお祝いのことばといたします。さあ 翔べ光のなかへ！

◆◆ 生徒の活躍で紹介できなかったものをこの場で紹介します。 ◆◆

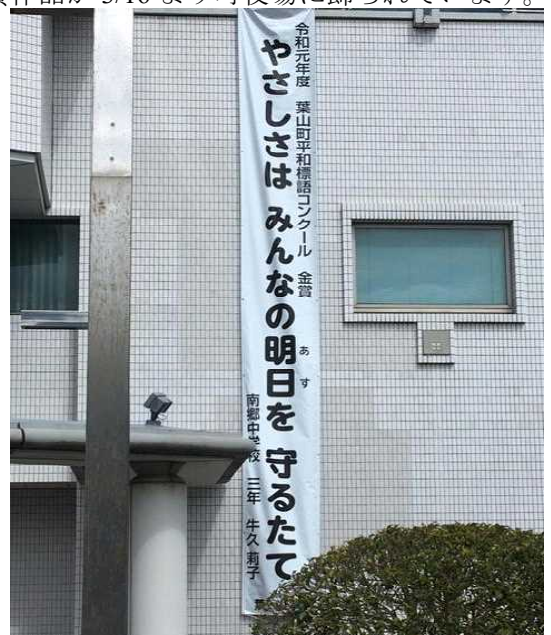
○第65回青少年読書感想文コンクール神奈川県審査会

中学校の部 入選 3年

○令和元年度 葉山町平和標語コンクール

※金賞作品が3/16より町役場に飾られています。

- | | |
|----|--------------------------|
| 金賞 | やさしさは みんなの明日を 守るため
3年 |
| 銀賞 | 広島で 過去のあやまち 学ぶ夏
3年 |
| 佳作 | 火を消そう 世界で燃える 戦火を
3年 |
| | いつまでも 変わらぬ空に 笑顔咲く
3年 |
| | 感謝から 生まれるやさしさ 忘れずに
3年 |
| | ひまわりや 被爆者眠る 夏の空
3年 |



○令和元年度横須賀ブロック中学 1年生卓球大会 (2/22)

- | | |
|---------|-----|
| 男子シングルス | |
| 準優勝 | 1 C |
| 第5位 | 1 C |
| 第5位 | 1 A |

○第52回横須賀市長距離記録会兼グランプリシリーズ (2/1)

中学男子1500m 第6位 2 A

◆◆ 学校教育目標に3本目の柱を次年度より加えることが決定されました。 ◆◆

「自立」「共生」に「しなやかな心」を加え3本柱とします

(上記の理由)

学校教育目標は葉山町全体の「9年間を通して育てたい葉山の子ども像」から作られていくものであると考えます。

「9年間を通して育てたい葉山の子ども像」は、以下のものですが、多様性を認めあい

夢の実現に向かって
主体的に学び続ける葉山の子ども

- | | |
|--------------------|------------|
| ・共に育ちあい高め合う | ⇒ 「共生」 |
| ・自ら考え判断・表現し、学びを楽しむ | ⇒ 「自立」 |
| ・状況を見つめ変化に対応する | ⇒ 「しなやかな心」 |

子ども像の中には、「自立と「共生」という本校の学校教育目標につながる要素はきちんと含まれていますが、AIの急速な発展で子供達が就職する頃には現在ある職業の多くは無くなるとの予測が立っている「予測不可能な時代」を生きて行くには、3本目の柱として「しなやかな心」を加えることが必要だと考えました。現在ある石碑に書き加えることは出来ないかも知れませんが、この3要素を意識して、子どもたちを育てていきたいと考えています。

◆◆ 非常事態宣言等が出ない限り、4月6日の始業式・入学式は形式を簡略化して実施します。 ◆◆
戦争と表現している国が多い中、今の日本の状況は、爆発的感染を引き起こす可能性が高いような気がしています。皆さんは自覚を持って、しっかりと感染防止に努め、4月6日元気に登校してください。